

環境放射線モニタリングポストの増設について

平成 23 年 7 月 8 日

環境保全課

防災・危機管理課

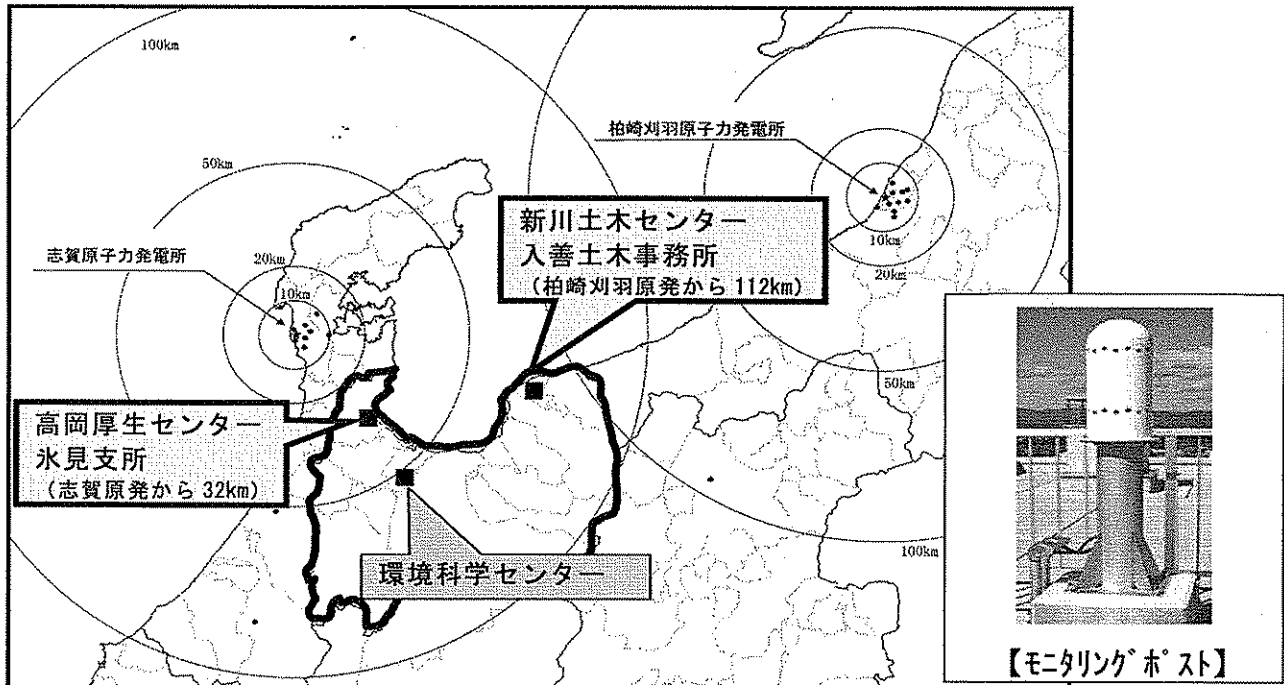
○ 今回の福島第一原子力発電所事故を踏まえ、広域的な観測体制を整備するため、県独自にモニタリングポストを、① 県西部では、高岡厚生センター氷見支所【氷見市】、② 県東部では、新川土木センター入善土木事務所【入善町】に1基ずつ設置します。

○ 設置時期は9月末を予定しており、10月から観測を開始します。

《参考》

・現在の設置状況等：昭和63年、県環境科学センターに1基設置
(大気中の放射線量を測定しており、これまで異常値は検出されておられません。)

1 モニタリングポストの配置



<増設場所の選定理由>

- ① 原子力施設から最も近い県有の防災拠点施設である。
- ② 周囲に放射線を遮る建物等がない。
- ③ 耐震補強工事が実施されている。

2 モニタリングポストの運用

(1) 観測体制

大気中の放射線量を 365 日 24 時間連続して観測し、1 時間毎に観測値を記録

(2) 情報提供

観測値は、県環境科学センター（中央監視局）で一元管理し、インターネットによりリアルタイムで提供